

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 1 区分

【発行日】平成 23 年 4 月 28 日 (2011.4.28)

【公表番号】特表 2010-521781 (P2010-521781A)

【公表日】平成 22 年 6 月 24 日 (2010.6.24)

【年通号数】公開・登録公報 2010-025

【出願番号】特願 2009-553798 (P2009-553798)

【国際特許分類】

H 0 1 B 9/00 (2006.01)

C 0 8 L 23/00 (2006.01)

C 0 8 K 5/01 (2006.01)

C 0 8 L 65/00 (2006.01)

C 0 8 K 3/04 (2006.01)

H 0 1 B 3/44 (2006.01)

【 F I 】

H 0 1 B 9/00 A

C 0 8 L 23/00

C 0 8 K 5/01

C 0 8 L 65/00

C 0 8 K 3/04

H 0 1 B 3/44 F

H 0 1 B 3/44 G

H 0 1 B 3/44 P

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 3 月 9 日 (2011.3.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

絶縁層を備え、該絶縁層が、ポリオレフィンポリマーと、非局在化電子構造を有する電圧安定剤とを含む電力ケーブル。

【請求項 2】

前記電圧安定剤が、カロテノイド、カロテノイド類似体またはカロテノイド誘導体である、請求項 1 に記載の電力ケーブル。

【請求項 3】

前記電圧安定剤が導電性ポリマーである、請求項 1 に記載の電力ケーブル。

【請求項 4】

非局在化電子構造を有する電圧安定剤を含む組成物を用いること；および
前記組成物により電気トリッキングの量を抑制すること
を含む、電気トリッキングの抑制方法。

【請求項 5】

前記電圧安定剤が、カロテノイド、カロテノイド類似体またはカロテノイド誘導体である、請求項 4 に記載の方法。